

第35回 個別医療における認定再生委員会等委員会議事録

開催日時：令和2年10月28日（水）16：00～16：30

場所：医療法人社団博心厚生会東京キャンサークリニック9階

及び各自所在地をWebで結んでのZoom会議

参加者：【委員】阿部みな子（区分a-1、進行役として参加）

笹田亜麻子（区分a-1）

長谷川記子（区分a-2）

石井麦生（区分b）

小玉大介（区分c）

西村 千秋（区分c）

計6名

【オブザーバー】阿部博幸（委員会発起人）

山田江津子（事務局）

吉田真美（行政書士）

計3名

議事録作成者：吉田真美

定刻になり、委員・オブザーバー全員と回線がつながっていることを確認し、委員会成立要件（1. 5名以上の出席 2. 男女各1名以上の出席 3. ①再生医療等について、十分な科学的知見及び医療上の知識を有する者を含む医学又は医療の専門家②法律の専門家③一般の立場の者の全ての領域が出席 4. 委員のうち利害関係を有さない委員が過半数である）が満たされていることを確認した上で、全員が簡単な自己紹介を行った後、委員会発起人である阿部博幸より簡単な挨拶と開会が宣された。

第一号議案 担当医師追加申請（サンテクリニック）の件

議題に入り、議長が医療法人社団桜伸会 サンテクリニックから、再生医療に関わる登録医師を2名（澤田威生医師、吉田治医師）を追加申請したい旨の申し出があった旨を述べた。事前に配布していた資料を参加者一同にて確認の上、医療法人社団桜伸会 サンテクリニックの管理者となった澤田威生医師が参加し、質疑応答を行った。質疑内容は以下の通り。

①経験について

吉田先生は法人の理事長として、また澤田先生は勤務医師として、これまでも同法人 さくらクリニックにおいて、再生医療に携わっていたという事で間違いないか
→間違いない。

②現状の立場（肩書等）について

前任の管理医師岩切先生がご退職され、澤田先生がサンテクリニックの管理者になられたと思うが、保健所の手続きは済んでいるか？また、その他に変更点はあるか？

→既に完了している。

岩切医師の退職に伴う人事変更が主であり、それ以外に変更点はない。

以上のやり取りを経て、澤田医師は退席した。

その後追加申請についての可否を確認したところ、参加委員一同異議なく承認した。

第二号議案 適報告に関する審査

議長から 1. 西嶋医院 2. 東京 CR クリニック 3. エイベックスビルクリニックの 3 院が定期報告期限を迎えるため、実績に基づき継続可否の審議を行う旨説明があった。

各院の再生医療提供実績表に基づき、状況の報告がなされた。

1. 西嶋医院

症例数（投与数）：NK5 例（17 回）、NKT（MIX）7 例（24 回）、樹状 10 例（40 回）。

1 クール終了（評価対象）は 6 例。うち 4 例が安定、2 例が進行の判定となっている。

その他 1 クール未了例において、投与が原因と思われる症例は出ていない。

2. 東京 CR クリニック

症例数（投与数）：NK2 例（2 回）、NKT（MIX）0 例（0 回）、樹状 1 例（1 回）。

全て 1 クール未了のため評価出来ず。

3. エイベックスビルクリニック

症例数（投与数）：NK0 例（0 回）、NKT（MIX）0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。

3 種ともに提供が無かったが、次年度以降も継続を希望している。

上記を受け、質疑応答に入った。

①西嶋医院につき、表中上から 3 番目の患者についてもう少し詳細を。

→もともと卵巣がん末期の患者さんであった。強いご希望があり、NKT 及び樹状を各 1 回投与したが、残念ながら結果が出る前に死亡された、という説明を受けている。

②エイベックスクリニックについては特段提供が無いようだが？

→本年度までは提供が無かったが、中止にせず、クリニック側からは来年度以降に向けて継続したい旨の希望を受けている。

その他は特に質疑が無く決議に入った。

各院に対する採決を行い、1. 2. 3. の全ての院への現在の提供状況、及び今後の提供継続希望のある院に対しての提供を、参加委員一同異議なく承認した。

以上をもって本日の議事を終了したので、委員会発起人 阿部博幸は閉会を宣した。

以上

(16 時 25 分)